

2つの特別プログラム

個性と能力を伸ばす2つの特別プログラム ～トコトン学生のやる気につきあう～
2年次から国際社会と情報分析の2つの選抜制特別プログラムの受講が可能です。約20単位の上級科目を学習していくもので、修了すると修了証が発行されます。

国際社会プログラム (International Studies Intensive Program)

高い英語コミュニケーションスキルをもち、国際舞台で活躍したいという意欲のある学生に、特別に提供される上級のプログラムです。国際化の時代にあって、国際コミュニケーション能力を高めることは、大学生にとって不可欠なものです。英語によるコミュニケーションスキルは特に重要なものですが、それだけでなく、異文化を理解し尊重する国際感覚を磨くことが必要です。日本人が常識だと思っていることと、国際常識とのあいだのギャップを理解することも不可欠な学習です。

そのために、海外駐在体験のある教員による講義を取り入れるほか、海外の大学での短期研修に参加した学生に単位の認定も行っています。

情報分析プログラム (Analytical and Computative Advanced Program)

複雑な情報を論理的に整理し、「この情報から何が言えるか、何が言えないか」を分析していく能力が高い学生に、特別に提供される上級のプログラムです。IT革命が進展する中、情報技術に関する無知は職業人にとって致命的なものになります。しかし、単にパソコン操作に優れているだけでは本物とは言えません。このプログラムで育成しようとしているのは、論理的な分析力を活用して経済やビジネスのさまざまな局面に立ち向かっていく能力であり、それをパソコンを使いこなすことによって表現することができる学生です。カリキュラムは「企画・調査・情報収集能力」「情報分析能力」「プレゼンテーション能力」の3つの能力をバランスよく学べるようになっており、実際のビジネスで役立つ総合的な能力を育成します。